

第4回国立大学法人奈良教育大学経営協議会議事要旨

1. 日 時 平成28年11月21日（月）

2. 出席者 浅野詠子委員、菅谷文則委員、筒井寛昭委員、米川英樹委員
加藤学長、宮下理事（教育）、岩井理事（総務）、豊田副学長（企画）、佐野副学長（研究）
陪席者 会計担当監事、高橋副学長（国際交流・地域連携）

3. 議 題

◎審議事項

- 1 平成28年度補正予算について（今後の大学予算のシミュレーションを含む）（資料1）
- 2 自然環境教育センター奥吉野実習林の台風被害に係る土地の譲渡について（資料2）
- 3 教職員の給与改定について（資料3）

◎報告事項

- 1 平成27年度に係る業務の実績に関する評価の結果について（資料4）
- 2 平成28年度科学研究費助成事業配分結果について（資料5）

◎その他

4. 議 事

◎審議事項

- 1 平成28年度補正予算について（今後の大学予算のシミュレーションを含む）
総務担当理事より、資料1に基づき、平成28年度補正予算について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

- 2 自然環境教育センター奥吉野実習林の台風被害に係る土地の譲渡について
総務担当理事より、資料2に基づき、自然環境教育センター奥吉野実習林の台風被害に係る土地の譲渡について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

主な意見は次のとおり。

○参考資料1の図に、センターの建物の場所を示す必要がある。また、建物に土砂が流入しており復旧にも相当の経費がかかると考えられ、今後も危険な状態が続くことが想定されるため、センターの建物が立地している場所が譲渡対象でないのであれば、譲渡または移転する方向で検討してはいかがか。

→現在、建物に流入した土砂は人力で掻き出し復旧しつつある。建物については26年度の段階で、文部科学省に災害復旧予算を申請することになっており、今後国土交通省の砂防事業による堰堤等が完成して安全が確保できる状態になれば復旧する方向で合意している。

- 3 教職員の給与改定について（資料3）

総務担当理事より、資料3に基づき、教職員の給与改定について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

◎報告事項

- 1 平成27年度に係る業務の実績に関する評価の結果について
企画担当副学長から、資料4に基づき、平成27年度に係る業務の実績に関する評価の結果について報告があった。
主な意見は次のとおり。

○教員養成系大学の学生を対象に留学のチャンスを広げるという趣旨の、海外留学支援制度というプログラムが始まっており、そのような制度も活用して頂きたい。

2 平成28年度科学研究費助成事業配分結果について

研究担当副学長から、資料5に基づき、平成28年度科学研究費助成事業配分結果について報告があった。

◎その他

学長より、配付資料に基づき、国立大学協会から依頼のあった対談について、昨年は菅谷文則委員に、今年度は筒井寛昭委員にご協力を頂き、対談を実施した旨の報告があった。